隔週金曜掲載

特定非営利活動法人
わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-424-2223　FAX 073-423-8355
E-mail info@wnc.jp　URL http://www.wnc.jp/
紙面構成・編集　志場 久起

和歌山を創る新聞 わかつく

Vol.130
2016.1.8

「そもそも NPO ってなんよぉ？」
「NPO と NPO 法人の違いって？」
安心してください。お答えしますよ。

NPO 基礎講座

1 月 16 日（土）14:00 ～ 15:30
和歌山ビッグ愛 9 階会議室 B
参加費 300 円（資料代）

【お問い合わせ・お申し込み】
和歌山県 NPO サポートセンター　073-435-5424

地元力財団　あなたの「ほっとけない」が見つかる これからの社会貢献 100

地元をよくするために、私たちは何をすべきなのでしょうか。地元をよくするために何かしたいけど何をすれば良いのか分からないというあなたに向けて、あなたの地元、ここ和歌山の地域課題をデータを用いて見える化していきます。毎回異なるテーマ（分野）を取り上げ、地元の課題を端的に表すデータをご紹介します。

何が課題？数字でみる和歌山県　Theme22　ソーシャル・インパクト・ボンド (2)

日本で SIB 導入が想定される事業領域の一例　出典：日本財団

事業領域	概　　要	想定される評価指標
就労支援	無業状態の若者や社会的弱者（障がい者等）の就労支援を行うことで社会的生産性の向上と社会的コスト削減を実現する	•就労数の増加 •生活保護受給者数の減少（生活保護費の削減） •所得税等納税額の増加 •社会保険料徴収の増加
高齢者医療・介護予防	高齢者を対象に健康増進、介護予防プログラムを行うことで、高齢化に伴い増加する医療費・介護保険費用を削減する	•高齢者の健康状態の改善 •対象となる高齢者の対前年度比医療費・介護保険請求額の削減
児童擁護養子縁組・里子里親	現在主流の児童養護施設による養育ではなく、養子縁組を促進することで養育環境の改善と施設維持コスト等を削減する	•施設で養育される子どもの数の減少 •措置費、維持・管理費の削減
再犯防止	受刑者の再犯を防止する為のメンタルケアや就労支援プログラムを提供することで再犯率を低下させ収監・司法コスト等を削減する	•受刑者の再犯率の低下

SIBとは？

わかつく126号で、費用対効果が重視される既存の公共的事業の枠組みでは支援が及びにくいような地域課題が存在していることを取り上げました。いまのうちにその課題に対応しておけば、将来的には社会的コストの低減が見込めるものの、政策の優先順位としては相対的に後位になってしまいがちな課題に対応する投資モデルのひとつとして、6年前にイギリスで開発された「ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）」が注目されています。

現在の公共サービスの場合、行政が事業実施に対して予算措置をして、費用を負担します。この場合、事業が成功しようが失敗しようが、費用は等しく発生し、仮に失敗に終わった場合、その成果は得られません。

これに対してSIBでは、まず民間から事業実施に対する投資を募ります。その費用を元手に事業を実施し、成功した場合は行政が対価を支払い、失敗に終わった場合は行政は対価を支払うことはありません。

投資へのリスクは民間が保有することで、事業の生産性向上や、行政の財政負担の軽減につなげることが期待されています。行政の経費が削減される効果が上がれば行政が投資者に報酬を支払うという「成果報酬型」投資モデルといえます。

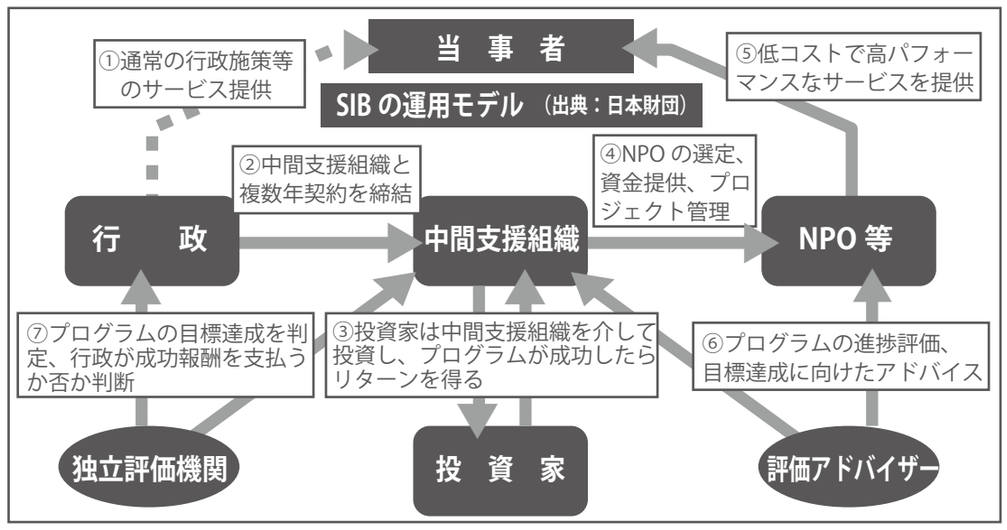
活用が期待できる分野

現在、日本でSIB実施に向けた活動に取り組んでいる機関のひとつ、日本財団は、SIB導入が想定されるのは▼就労支援、▼高齢者医療・介護予防、▼児童擁護や養子縁組・里子里親、▼再犯防止、などの分野としています。いずれも、それぞれの分野の状況が悪化すれば行政の支出が増大することが想定されますが、現在公共的なサービスで十分な手当がなされているわけではありません。日本財団は、複数の自治体でSIB導入パイロット事業を実施しており、日本国内での可能性について研究を進めています。

ポイントは評価手法

SIBの実施に際しては、事業評価の仕組みが重要となります。その事業をおこなったことで地域や行政がどういう利益を得たのか、またはどういうコストがどれだけ削減されたのか、などを適切に算出することが求められます。公益的な活動がどれだけ社会的なインパクトを与えたのかを算出する「SROI（社会的投資収益率法）」という考え方の研究も進められています。SIBの運用に際してはSROIなどのような第三者が評価できる指標の導入が不可欠といえるでしょう。

SIBのように、民間が一定のリスクを抱える仕組みの導入には行政だけではなく、投資する民間側の理解も必要といえますが、SIB投資者への優遇税制などを導入して仕組みとして後押しすることや、前向きに社会課題解決に向かう主体を地域全体として支援する枠組みなども求められるでしょう。様々なハードルを超えて、困難に直面している方々を救う取り組みにつながればと思います。



TOPICS

地元力財団では「地元に対する想いを寄附に託す」という新しい寄附の“カタチ”を提案しています。寄附はもちろん、明日からできる「あなたらしい」社会貢献のカタチを紙面で紹介してきました。当財団では「社会貢献支援相談窓口」を開設し、個人や団体、企業のみなさまの地元に対する想いをカタチにしていくお手伝いをしたいと考えています。

また、昨今の社会貢献意識の高まりを受け、遺産を地元のために活かしてほしいという声やニーズはますます高まってきています。地元の課題が多種多様になるなか、それらの声に応える新しい仕組みが求められています。

公益財団法人わかやま地元力応援基金では、「遺産を地元のために提供したい、寄附したい、活用してほしい」という想いと、大切な遺産を地元の市民公益活動団体へとつなぎ、活用していくための相談を受け付けています。

■ お問い合わせ先

公益財団法人わかやま地元力応援基金「これからの社会貢献 100」係
〒640-8331　和歌山市美園町 5-6-12
TEL　073-428-0011　FAX　073-428-0012
E-mail　info@jimotofund.jp

NPO 紙上講座（24）　NPO 法人をつくろう！⑦

A　前回、正会員と賛助会員の話で終わったけど、もう少し詳しく教えてよ。

B　正会員は、法律上は NPO 法人の「社員」として、NPO 法人の最高意思決定機関である「社員総会」で議決権を行使することで会の方向性を決定する役割を有する。賛助会員は総会での議決権は持たないから会の方向性に口出しはできないけれども、資金的に会の運営を支える役割を有する。そういう役割の違いがあるんだ。

A　正会員や賛助会員になるには何か資格は必要なの？

B　法人の方針に賛同することはもちろん必要だけど、それ以外には特に資格は必要ないんだ。

A　え、そうなの？

B　法律上も、NPO 法人への入会については原則として不当な条件を付してはならない、と定められているんだ。

A　へぇ、そうなんだ。内向きに閉じた運営はダメ、ってことなんだね。そうそう、正会員や賛助会員以外の会員制度はつくってもいいの？

B　定款に定めれば問題ないよ。ただ、どの会員がどんな役割を担うかは区別するのが原則。正会員や賛助会員以外に特別会員や利用会員、なんて制度をもっている法人もある。また団体正会員や法人賛助会員といったように、会員資格を個人に限定しないことも可能だよ。

A　組織をどう構成するか考えて会員制度も検討してみようかな。でもやたら会員制度を設けたり、むやみに会員を増やすのも考えものだね。

B　そうだね。制度が煩雑になると、入会する方もどの会員を選択すればいいか迷うだろうし、会員をはじめからべらぼうに増やすのも運営が大変になるので、会員になってもらう呼びかけも法人の成長に合わせて広げ方を考えることも必要かもしれないね。

A　会費の額は好きに決めてもいいの？

B　やたら高額なのはいかがなものかと思うけど、一般常識に照らして妥当な額であれば、法人として決めることができるよ。

A　公務員とか議員さんなどは会員になることはできるの？

B　NPO 法上は問題はない。ただし公務員であれば原則として職務時間外に活動に関わることが求められる。これはほとんどの会社員も同じだろうけど。また、議員や首長は選挙区内への寄付が原則禁じられているので、寄付と解釈されるような会費の納入は受け付けられないと考えておいたほうがいいと思う。なお、議長や首長が NPO 法人の役員の場合、当該自治体からの業務受託や補助金の受給は法律違反になる可能性がある。このあたりは地方自治法など別の法律の範疇になり、NPO 法だけでは判断ができかねるので注意が必要だ。

みんなでつくる情報板
わかやまイベントボード

●女性の働くを支援します。女性のための職業相談
女性特有の就業に関する悩みごとに対応します。
日時　1 月 9 日～ 3 月 26 日までの毎週土曜日 10:00 ～ 18:00
場所　ジョブカフェわかやま
相談料　無料（事前予約必要）
申し込み・問い合わせ　ジョブカフェわかやま（073-402-5757）
備考　相談時間は 1 人 50 分程度。希望の日時を事前に予約して下さい。

●シアター Cafe “りぃぶる” インド映画を楽しもう！
英語を話せないことにコンプレックスを持つインドの主婦がニューヨークに渡り、英会話学校で仲間と共に学ぶうち、一人の人間としての自信を取り戻していく話題作「マダム・イン・ニューヨーク」を上映します。
日時　1 月 15 日（金）13:30 ～ 16:20
場所　和歌山県男女共同参画センター “りぃぶる” 会議室 A
参加費　無料（申し込み必要）
申し込み・問い合わせ　和歌山県男女共同参画センター “りぃぶる”（073-435-5245）

●講演会「知的障がい・自閉症のある人の親なき後のライフプラン～親が元気な間にやっておける手続きと金銭管理～」
大阪府内の福祉施設で勤務されているファイナンシャルプランナーを招きます。
日時　1 月 16 日（土）13:30 ～ 15:30
場所　和歌山市中央コミュニティセンター 1 階多目的室
講師　鹿野佐代子さん（ファイナンシャルプランナー）
参加費　無料（申し込み必要）
定員　160 人（先着順）
申し込み　NPO 法人和歌山県自閉症協会（セミナー申し込みの旨と住所・氏名・所属先を FAX 0739-25-3823 またはメール ohkubo@vm.aikis.or.jp へ）
問い合わせ　NPO 法人和歌山県自閉症協会（090-3355-2294）

●日本野鳥の会ビギナーズ探鳥会
親子連れ歓迎。和歌山城周辺で身近な野鳥観察をします。
日時　1 月 17 日（日）9:00 ～
集合場所　和歌山城西の丸広場
参加費　無料
問い合わせ　日本野鳥の会和歌山県支部（073-444-4554）
備考　雨天中止

このほかの情報もたくさん掲載！
「わかやまイベントボード」URL
PC 版　http://eventboard.shiminjuku.jp/
携帯電話版　http://eventboard.shiminjuku.jp/m/